

令和4年度 経営発達支援計画の評価（報告）

(評価者・氏名)

敬称略)

No.	委員氏名	所 属 等	備 考
1	田 宮 大 輔	中小企業診断士	当所商工調停士
2	山 田 公 仁	三島信用金庫部長	金融機関
3	川 口 貴 保	伊東市観光経済部産業課長	行政・中小企業支援担当
4	堀 野 晋 也	伊東商工会議所	事務局長
5	塩 谷 親 平	伊東商工会議所	中小企業相談所所長

講評

- ・新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響により不安定な経済状況が続いており、緊急的な事業への対応を含め業務が多忙を極める中で、概ね目標を達成していることは評価できる実績だと考える。引き続き、金融機関をはじめとする関係機関との連携に努め、市内中小事業者の支援を推進いただくようお願いしたい。
- ・各種支援事業の繋がりを意識して活動することが企業支援に必要だと考えます。例えば、地域の経済動向調査で景況感が悪い業種に対して集中的に経営状況の分析を掛け、事業計画策定支援のニーズを把握し、計画策定支援を行い、必要に応じて商談会に誘致して販売支援を行うというような、事業横断型の支援ができればより意義のある支援に繋がると思われます。新たな需要の開拓については、年度ごとに参加する商談会を変える、あるいは業界団体主催の商談会などへの参加を増やすことにより商談機会を増やせば、より成約しやすくなると思います。地域経済活性化事業では、伊東ブランドの県外への情報発信を更に高め、売上や取引企業の拡大に繋げて欲しい。
- ・各項目にての取組みは、概ね良いと思われます。ただ、内容実績が回数等の指標があり内容まで精査することは難しい。

以上